

# 情報端末に関する Q&A

(2024. 6. 1)

## 1 BYOD、パソコン貸与について

Q1-1 BYOD とは何ですか？

A1-1 Bring Your Own Device の略で、個人が所有するノートパソコン等を大学内に持参・活用することを意味します。

Q1-2 BYOD とパソコン貸与の違いは何ですか？

A1-2 新潟青陵大学では、使い慣れたご自身の情報端末で学ぶBYODを許可しています。ご自身で情報端末をご用意できない方、故障などのトラブルに対応した機器を大学で借りたい場合はパソコン貸与をご希望ください。

## 2 購入について

Q2-1 BYOD を推奨とありますが、ノートパソコン等を入学前に必ず購入しないといけませんか？

A2-1 現在所有しているものがあれば、推奨仕様を満たしていない場合でも、入学前に改めて購入し直す必要はありません。入学後、履修する科目によって判断いただいても遅くはありません。(入学後にパソコン貸与に変更することはできません)

Q2-2 ノートパソコン等を所有していないので、購入したい場合はどうしたらよいですか？

A2-2 購入を検討している場合は、大学の推奨仕様を参考に、家電量販店、通信販売等で購入してください。

Q2-3 Windows パソコンを購入し、初めて電源を投入した際、Microsoft アカウントの入力を求められましたが、何を入力すればよいですか？

A2-3 購入したパソコンに有償版のマイクロソフト 3 6 5 がインストールされている場合は、入学後にあらためて大学が用意したマイクロソフトアカウントにログインしていただき、Officeアプリをご利用ください。マイクロソフト 3 6 5 が無償版の場合は入学後にマイクロソフトアカウントを受け取るまでご利用いただけません。

Q2-4 Microsoft Officeを購入する必要はありますか？

A2-4 在学中は、無料でOfficeを使うことができます。

Q2-5 量販店等でパソコンを購入する際、Office付、Office無しのどちらを購入すればよいですか？

A2-5 在学中は、無料でOfficeを使うことができますので、Office無しでも問題ありません。

## 3 利用について

Q3-1 どのような授業科目でノートパソコン等を利用しますか？

A3-1 学部によってはノートパソコン等を必須とする授業科目があったり、学部に関係なく教員から ノートパソコン等の使用を必須される場合があります。また、遠隔授業（オンデマンド配信授業等）を受講する場合にも、自己所有のノートパソコン等を利用する機会

があります。

Q3-2 どのような場面でノートパソコン等を利用しますか？

A3-2 授業のための予習・復習等、授業時間外においても自己所有のノートパソコン等を利用し、レポートや論文の作成、学習支援システムの利用等、活用する機会があります。また、Web 上でシラバス閲覧、履修登録、就職活動等、幅広く利用できます。

Q3-3 ノートパソコン等を持参しなかった場合、学内施設のパソコンを利用できますか？

A3-3 自己所有のノートパソコン等を持参・活用することが基本です。パソコン教室やラーニング・コモンズ等がありますが、授業などで使用されていたり制限があります。

#### **4 推奨仕様について**

Q4-1 どのようなノートパソコン等を用意すればよいですか？

A4-1 推奨仕様をご確認いただきご用意ください。推奨仕様を満たしていない場合でも、現在持っているノートパソコン等を利用できます。

Q4-2 家族が利用していた古いノートパソコン等があるが利用できますか？

A4-2 例えば Windows 8.1 以前のようなサポートが終了した OS（オペレーティングシステム）でなければ、推奨仕様を満たしていなくても利用可能です。

Q4-3 Linux、Chrome、Android、iPadOS、iOS 等の OS（オペレーティングシステム）が稼動する端末（パソコン等）を利用してもよいですか？

A4-3 Windows11もしくはiOS(Macbook)のご用意ください。

Q4-4 キーボードは必要ですか？

A4-4 社会に出たときにキーボードが打てることは必要なスキルと考えています。また、レポートや論文の作成等を考えれば、ハードウェアキーボード（着脱式や外付けのキーボードでも可）があると便利に利用することができます。

Q4-5 HDD（ハードディスクドライブ）搭載のノートパソコンの利用に問題はありませんか？

A4-5 利用可能です。ただし、HDD は内部構造が複雑で振動や衝撃に弱いため、耐久性、処理速度、消費電力のことを考えると、SSD（ソリッドステートドライブ）搭載のノートパソコンのほうが快適に利用できます。

Q4-6 バッテリー駆動時間が 8 時間未満だが利用に問題はありませんか？

A4-6 途中で充電が必要になるかもしれませんが、利用可能です。キャンパス内にはラーニング・コモンズ等、充電しながら利用できる場所も一部ありますが、推奨仕様を満たしたノートパソコン等のほうが快適に利用できます。もし、バッテリー切れが心配であれば、モバイルバッテリーを持参することを推奨します。

#### **5 利用できるサービスについて**

Q5-1 入学後どのようなサービスが受けられるのですか？

A5-1 無線 LAN に繋いでインターネット検索、電子メール、ファイル共有、学習支援システム等

が利用できます。また、アプリケーションソフト（Word、Excel、PowerPoint 等）を使ったレポート・論文の作成から印刷までを、入学後から卒業まで利用できます。

Q5-2 Microsoft 365 が無償で利用できるのですか？

A5-2 大学が包括契約を行っているため、新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部の学生は入学後から卒業まで、Microsoft 365（Word、Excel、PowerPoint 等）を無償でインストールし利用することができます。

利用できる台数は、1 人当たり 5 台の パソコン（Windows、Mac）・5 台のタブレット・5 台のスマートフォン（最大 15 台まで）です。

Q5-3 ウィルス対策ソフトが無償で利用できるのですか？

A5-3 大学が包括契約を行っているため、新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部の学生は入学後から卒業まで、ESETを無償でインストールし利用することができます。利用できる台数は、1 人当たり 1 台（Windows、Mac）まで入学後にインストールすることができます。

Q5-4 N-COMPASS とは何ですか？

A5-4 授業時間割、お知らせ、レポート提出、学習を支援するシステムのことです。

N-COMPASS以外にもGoogle、Moodleなどの支援システムがあります。

Q5-5 ノートパソコン等の充電はどこでできますか？

A5-5 キャンパス内にあるラーニング・commons等、充電しながら利用できる場所も一部はありますが、自宅等で充電をするようにしてください。

Q5-6

A5-6

Q5-7

A5-7

## **6 サポート体制について**

Q6-1 入学後どのようなサポートが受けられるのですか？

A6-1 ノートパソコン等の情報端末を大学生活で活用するために『コンピューターヘルプデスク』をキャンパスに開設しています。

### **【相談できる主な内容】**

- パソコンのトラブルについて
- 無線 LAN（Wi-Fi）の設定について
- メール（Gmail）や Google、Moodle 等の利用について
- 大学が包括ライセンス契約をしているソフトウェア（Microsoft 365、ウィルス対策ソフト）のインストールについて
- BYODの方も相談できます

### **【場所】**

- コンピューターヘルプデスク：1号館2階

Q6-2 無線 LAN (Wi-Fi) はどうやって設定するのですか？

A6-2 入学後のオリエンテーションでご案内します。

入学後にウイルス対策ソフト (E S E T) をインストールした情報端末を 1 人 1 台接続することができます。入学後にスマートフォンなどはゲスト用 Wi-Fi を利用することができます。

Q6-3 Microsoft 365 はどうやってインストールしますか？

A6-3 入学後のオリエンテーションでインストールについてご案内します。

Q6-4 ウイルス対策ソフトはどうやって入手できますか？

A6-4 大入学後のオリエンテーションでインストールについてご案内します。

Q6-5 N-COMPASS の「利用者 ID」と「パスワード」はどうやって入手できますか？

A6-5 入学後のオリエンテーションで配付される「ID・パスワード通知書」に記載されています。

## **7 問合せ先について**

Q7-1 分からないことがある場合はどこに問い合わせればよいですか？

A7-1 まずは、メールにて「コンピューターヘルプデスク (メールアドレス：[help@n-seiryu.ac.jp](mailto:help@n-seiryu.ac.jp))」宛てにお願いします。

その際に以下の内容を必ず本文中に書いてください。

- ① 学部・氏名
- ② 質問内容

### **【お願い】**

お問合せの回答については、「返信先メールアドレス」に送信いたします。

[help@n-seiryu.ac.jp](mailto:help@n-seiryu.ac.jp) からのメールを必ず受け取れるよう設定願います。

迷惑メール設定等で「知らないアドレスからのメールを受け取らない」

「パソコンからのメールを受け取らない」と設定されている場合があります。

受信許可リストに登録する等、設定を変更してください。

以 上